



どうぶつびょういん
やまの動物病院

なかがわちひろ作 とくましょてん
徳間書店

山のふもとの小さな町に、小さな動物病院があります。「まちの動物病院」です。先生は、ねこのとらまるとくらしています。でも、とらまるはただのねこではありません。よるになり、先生がねむったあとは、とらまるが「やまの動物病院」をひらいているのです。

やまの動物病院には、かぜをひいた子ギツネや、あなのほりすぎで手があれたモグラなどが、つきからつきへとやってきました。さあ、きょうはどんな動物たちがやってくるのでしょうか。

